

	<h1>「ねりコレ 2024」発表</h1> <h2>区民と専門家がねりまのオススメ商品を認定！</h2>	
発表	5月21日(火)	
HP	ねりま観光センターホームページ (https://www.nerimakanko.jp/)	
<p>21日(火)、ねりま観光センター(センター長:吉田 法仁)は、「ねりコレ2024」(ねりまのオススメ商品コレクション)を発表した。</p> <p>平成15年から始まった「ねりコレ」は2年ごとに更新しており、今回は、お土産(食料品のみ)部門と飲食店メニュー部門の2部門で認定を行った。認定数は、お土産部門が70品、飲食店メニュー部門が27品の計97品で、新しくねりコレに加わった商品メニューも多数ある。</p> <p>お土産部門は、料理研究家の浜内千波(はまうち ちなみ)さんをはじめとした各分野の専門家による審査および区民の実食審査により決定し、飲食店メニュー部門は、1,000通を超える区民からの人気投票により決定した。</p> <p>発表記念イベントとして、5月28日(火)と29日(水)に、区役所1階アトリウムで「ねりコレ即売会」を開催する。</p>		



▲「ねりコレ 2024」冊子表紙

【概要】

平成15年から始まった「ねりコレ」は、ねりまのオススメ商品を認定し、区内の産業振興および観光振興に繋げることを目的としている。認定を受けた店舗は、区が開催するイベントなどに出品することができる。お土産部門の認定商品をまとめた冊子は、観光案内所や一部の区立施設などで入手できる。飲食店メニュー部門の認定商品は、お出かけ先からもすぐに探せるよう、ねりま観光センターホームページ(<https://www.nerimakanko.jp/>)に商品情報を掲載しているほか、今回は、飲食店メニューをまとめたグルメマップをメニュー部門認定店などで配布する。また、認定商品の一部は、区内2つの観光案内所でも販売している。

【認定の過程】

① お土産部門(食料品のみ)

・ 外部専門家審査

「味」「品質」「コストパフォーマンス」等の観点から実食審査を実施。

外部専門家	浜内 千波(料理研究家/食プロデューサー)
	寺脇 加恵(フードプロデューサー/シェフ)
	牧野 賢太郎(松屋銀座 和洋菓子・酒担当課長)
	伊東 正伸(練馬区立美術館長)
	Boojil(ブージル)(アーティスト/イラストレーター)
	(※全ての審査員の肩書・所属は2024年4月現在のもの)

・ 区民審査

老若男女幅広い世代の区民代表5名による実食審査を実施。外部専門家による審査と同様の基準に加え、区民ならではの感覚でお土産部門の全ての商品を審査した。

② 飲食店メニュー部門

・ 区民人気投票

飲食店メニュー部門のエントリー商品について、人気投票を実施。投票時には、オススメコメントなども寄せてもらい区民の愛着度を測った。

【ねりコレ即売会】

日 時:令和6年5月28日(火)・29日(水)両日とも午前10時~午後2時

場 所:練馬区役所本庁舎1階 アトリウム

出店数:計40店舗(28日:21店舗、29日:19店舗)

グルメマップ表紙▶



▲外部審査員による審査の様子



▲「ねりコレ即売会」チラシ